



番組の内容は岩手県のホームページ「県政番組
いわて情報ステーション」でご覧になれます。
<http://www.pref.iwate.jp/magazin/index.html>

タイトル：「シリーズふるさとの森・川・海2 川で遊ぼう！」

シリーズでお送りしている「ふるさとの森・川・海」の第2弾。
岩手大学人文社会学部4年生の小原さんと熊谷さんが川の魅力について
たっぷり紹介しました。
鮎釣りやカヌーに初挑戦！果たして結果は…？

お問い合わせ先：県庁河川課 (019-629-5901)



① イントロダクション

川井村、新里村、宮古市を流れる閉伊川。
川井村の山中に、閉伊川流域の住民が植林
を行っています。この森から閉伊川へと栄
養分が流れ込み、やがて宮古の梅へとたど
り着くのです。

【閉伊川】

北上山地の兜明神岳を水源にし、
区界高原を東流し、国道106号と
交差しながら川井村・新里村を流
れ、宮古湾に注ぐ75.7kmの川。

② 鮎釣りに挑戦

2人が訪れたのは、新里村。ここで鮎釣りに初挑戦！



③ カヌーに挑戦

実は閉伊川はカヌーの愛好者がたくさん
訪れる川。県内はもとより、全国各地からカ
ヌーリストたちが集まるそうです。



④ 母なる流れ閉伊川

飲み水や生活用水として利用され、多くの
動植物を育てる川は、私たちの生活になくて
はならないものです。また、人々が川で遊び
ながらふれあい、自然と親しめる場としても
大切な役目をはたしているんですね。

川で思い切り遊んでお腹がすいた2人。閉
伊川の鮎を焼いて食べることに……。川原
のバーベキューには閉伊川漁業協同組合の
裛野さんをはじめ、たくさんの方が集まりま
した。豊かな恵みをもたらす「川」。それを
守っていくのは、私たち一人一人です。



水の番人

「森は海の恋人」という標語をつくって、大きい賞をもらった三陸の漁民がいる。
彼にとっては、蒼く、深い森から生まれる川の恵みを受けて、はじめて豊かな海が育つということは少年のころからの実感だったに違いない。
森と川と海、万物を育てるこの絶妙な自然の相関に目を据えて、川にすむすべての生物の生長を通じて、われわれは今、このような時代だからこそ、「日本の水の番人」になろうではないか。

出典：母なる流れ/閉伊川漁業協同組合創立40年史